

令和7年度 **2年 技術・家庭科（家庭分野）**
年間指導計画及び具体的な評価の方法

観点別学習状況 評価の観点	観点番号
知識・技能	1
思考・判断・表現	2
主体的に学習に取り組む態度	3

月	指導事項区分		配 当 時 間	指導内容主な評価 基準	観点 番号	具体的な評価の方法
	単元	節				
4月 ～10月	B 衣食住の生活住生活	住居の機能と安全な住まい方	7	<ul style="list-style-type: none"> 家族の生活と住空間との関わりが分かる。 住居の基本的な機能について理解している。 家庭内の事故の防ぎ方など家族の安全を考えた住空間の整え方について理解している。 家族の安全を考えた住空間の整え方について問題を見いだし課題を設定し、課題を解決する力を身に付けている。 家族や地域の人々と協働し、住居の機能と安全な住まい方について、課題の解決に自己調整しながら生活を工夫し創造し、実践しようとしている。 	1 1 1 2 3	ワークシート 単元テスト ワークシート ワークシート レポート 振り返り
	B 衣食住の生活衣生活	衣服の選択と手入れ	8	<ul style="list-style-type: none"> 衣服と社会生活との関わりが分かり、目的に応じた着用、個性を生かす着用及び衣服の適切な選択について理解している。 衣服の計画的な活用の必要性、衣服の材料や状態に応じた日常着の手入れについて理解しているとともに、適切にできる。 衣服の選択、材料や状態に応じた日常着の手入れの仕方について問題を見いだし課題を設定し、解決策を構想し、実践を評価・改善し、考察したことを論理的に表現するなどして課題を解決する力を身に付けている。 衣服の選択と手入れについて課題の解決に主体的に取り組んだり、振り返って改善したりして、生活を工夫し創造し、実践しようとしている。 	1 1 2 3	単元テスト ワークシート 単元テスト ワークシート レポート 振り返り
10月 ～12月		布を用いたものの制作	10	<ul style="list-style-type: none"> 衣服の選択と手入れについて課題の解決に主体的に取り組んだり、振り返って改善したりして、生活を工夫し創造し、実践しようとしている。 製作計画や製作について問題を見いだし課題を設定し、課題を解決する力を身に付けている。 製作について、課題の解決に主体的に取り組んだり、振り返って改善したりして、生活を工夫し創造し、実践しようとしている。 	1 2 3	実習作品 単元テスト ワークシート ワークシート 振り返り ワークシート
12月	B 衣食住の生活食生活	持続可能な食生活	2	<ul style="list-style-type: none"> 材料に適した加熱調理の仕方について理解しているとともに、基礎的な日常食の調理が適切にできる。 調理計画について問題を見いだし課題を設定し、課題を解決する力を身に付けている。 日常食の調理と地域の食文化について、自己調整して生活を工夫し創造し、実践しようとしている。 	1 2 3	ワークシート ハンドノート レポート 振り返り
1月 ～3月	C 消費生活・環境	金銭の購入	6	<ul style="list-style-type: none"> 購入方法や支払い方法の特徴が分かり、計画的な金銭管理の必要性について理解している。 売買契約の仕組み、消費者被害の背景とその対応について理解しているとともに、物資・サービスの選択に必要な情報の収集・整理が適切にできる。 物資・サービスの購入について問題を見いだし課題を解決する力を身に付けている。 金銭の管理と購入について自己調整しながら生活を工夫し創造し、実践しようとしている。 	1 1 2 3	ワークシート 単元テスト ワークシート ハンドノート 単元テスト ワークシート 振り返り
			消費者の権利と責任	2	<ul style="list-style-type: none"> 消費者の基本的な権利と責任、自分や家族の消費生活が環境や社会に及ぼす影響について理解している。 自立した消費者としての消費行動について問題を見いだし課題を設定し課題を解決する力を身に付けている。 消費者の権利と責任について課題の解決に自己調整しながら生活を工夫し創造し、実践しようとしている。 	1 2 3

1年生で調理実習が2回あり、重複しているので、こちらの技能を、「地域の食文化について理解しているとともに、地域の食材を用いた和食の調理が適切にできる。」が適切かと思えます。